

### 発想はモノから生まれる



## 株式会社モノファクトリー

前橋市

- 8  
働きがいも経済成長も
- 9  
産業と技術革新の基盤をつくろう
- 12  
つくる責任つかう責任
- 17  
パートナーシップで目標を達成しよう

- ▶ 代表者: 中台 澄之
- ▶ 設立年月日: 1990年12月6日
- ▶ 資本金: 10,000千円
- ▶ 従業員数: 6人
- ▶ 住所: 前橋市駒形町1424-5
- ▶ TEL: 027-212-8830
- ▶ Mail: info@monofactory.com
- ▶ URL: https://www.monofactory.com

当社HPへは  
こちらから→



### 企業紹介

当社は「発想はモノから生まれる」をコンセプトに、1990年に産業廃棄物処理業の(株)ナカダイの一部門として発足しました。

「循環を前提にした社会の構築」をビジョンにして、廃棄物の専門的な知見を活かした、包括的な環境ビジネスの構築を行っています。



### 経緯・背景

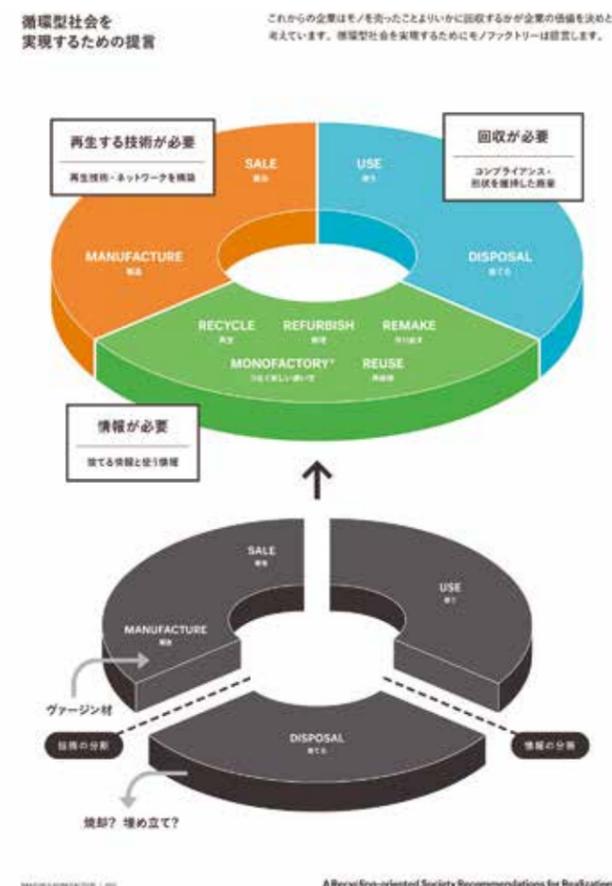
従来の「捨てる」と「使う」をつなぎ、これからの“廃棄物”にリサイクルだけではなく、クリエイティブな新しい価値を創造・提供し続けるビジネスとして2013年、来るべき社会の礎を築くデザインとしてグッドデザイン・未来づくりデザイン賞を受賞しました。同年に法人化し、2015年パリ協定、2016年SDGsの採択、2017年以降の中国およびアジア各国の廃プラスチック類等の輸入禁止措置、2021年バーゼル法の改正による輸出入の規制等、世界的、社会的な実際の取組として循環を前提にしたビジネスのスキーム構築の要望が増大している社会背景の中で多数の企業様へ循環ビジネスのマネジメントを行っています。

### 具体的な取組

当社はリユース・リサイクル率99%以上の産業廃棄物中間処理業者の一部門から発足し、一貫して循環を前提にしたビジネスモデルを実践し、ビジネススキーム作りや廃棄関連の実務のアウトソーシング、企業様のパートナーとしてのコンサルティング業務を行っています。

具体的には、廃棄物由来の素材をマテリアルとして販売、ワークショップの開催、イベントの企画、運営、企業の廃棄物のリサイクル化に向けた調査、研修、仕組み作り、廃棄物の適正処理と関わる業務・作業員への廃棄物関連法の説明、運用上の注意に関する講義を行い、現場を調査し、分別方法、回収方法の提案を行います。また、回収後、処理場でのデータ取り(リサイクル率やCO<sub>2</sub>還元率、コストの軽減化の提案)も行っています。そのほか各企業様の回収拠点としてリマーケティングセンターを開設しています。

アライアンス先の徹底した解体、分別を行うリサイクルによる情報を掘り出し、製造から販売営業に生かすことのできる情報を提供し、あるべき姿の設定とその実現に向けての提案と実務を行っています。



### 成果・効果

当社の取組が始まった頃は、まだ環境に関する理解が「やらなければならない」という情緒的な部分が根強く、廃棄物=コスト=安くしたいというところから脱却できませんでした。2015年のパリ協定、2016年のSDGsの採択、2017年からの中国およびアジア各国の廃プラスチック類等の輸入禁止措置、2021年バーゼル法の改正による輸出入の規制等、各企業が環境ビジネスを実業として取り組むことが年々加速した中で、現在は、ご相談やスキーム構築の要望が増え、多くの企業様とパートナーとして協業させていただいています。

### 当社にとってのSDGsと、その展望

最も関連性の高い目標としては「つくる責任・つかう責任」です。例えば、製造・販売に至るまでマーケティングを行って緻密に計画を立てていますが、不要になった際に「捨てる」の一択になってしまいます。当社は企業様の廃棄物を多くのフィルター、プレイヤーを繋ぐことで様々な選択肢を広げ、その可能性を企業様に提案し、循環を前提にしたビジネススキームを構築しています。目標の12に限らず、様々な業態を繋ぐ当社の特性を生かして、今後は環境ビジネスに取り組む企業様の様々な事例や課題、成功例等を含め、お互いがその知見とビジネスを共有できるプラットフォームを創出していければと考えています。